

ねりま



地域活動ニュース

発行：練馬区立区民協働交流センター

vol.92

練馬区の
地域活動団体などを
毎月紹介しています!



今月の紹介団体 * * * * *



2面

社会福祉法人 あかねの会
吉田 直己(よしだ なおき)さん



3面

いきいきクッキングねりま
堀口 とし子(ほりぐち としこ)さん



つながるカレッジ ねりま

公開講座の聴講生を募集します

つながるカレッジねりまは、地域で活動を始めたいと思う人が集い、学びやスキルアップ、地域とのつながりができる場です。本講座はZoomで公開します。



「新たな福祉課題への対応」

【日時】 1月21日(火) 9時30分~12時30分

【内容】 地域包括ケアから地域共生社会へ。誰もが安心して住むことができる地域づくりは、住民同士が助け合う互助の街づくりです。社会福祉法の改正内容をベースに、練馬区の福祉を考えます。

【講師】 今井 伸(十文字学園女子大学教授)

【定員】 30名(先着順)

【申込み】 ①講座名 ②氏名 ③電話 ④住所 ⑤メールアドレスを、1月14日(火)までにポータルサイト(<https://www.collegenerima.jp>)・電話・メールで協働推進課カレッジ担当係へ



【問い合わせ】 地域文化部協働推進課カレッジ担当係 TEL: 03-5984-1613
E-mail: kyodosuishin04@city.nerima.tokyo.jp

障がいがある人の就労と生活を支える場

社会福祉法人 あかねの会



理事長の吉田 直己さん(左)、
就労支援部部長の菊地 悟さん(右)

知的障がいのある人が、親亡き後も地域で安心して暮らしていけるよう、さまざまな支援を行っている「あかねの会」。区立中学校で支援学級の教諭をしていた、理事長の吉田さんのお母さんが、障がい児を持つ保護者たちと協力し、「子どもたちが一生安心して過ごせる場所を自分たちで作ろう!」と団体を立ち上げたのが1996年のことでした。

以来、子どものための発達支



春日町の就労支援室の様子。利用者それぞれの特性に合わせて仕事が割り振られています

援や就労支援、グループホームでの生活支援や土日の余暇支援など、“ゆりかごから墓場まで”切れ目のない支援を目指して事業を展開しています。

春日町にある就労支援室に伺うと、40名ほどの利用者さんたち

が真剣な表情で作業をしていました。折り込みチラシの丁合いやお菓子の箱の組み立て、商品の包装など、仕事の多くは地域の企業から受注しているとのこと。近隣の団地やマンションの共有部分の清掃や草取りなど屋外の仕事の依頼もあり、ホワイトボードにはその日の作業内容や担当名が細かく書かれています。

「毎日の作業目標を達成したり新しい作業を覚えたりして、でき



上：自主製品の「さをり織り」を織っている利用者さん
下：バッグや小物類の販売コーナー

ることが増えると自信につながります。作業を通して、誰かのために何かのために役に立っ

ているということが、仕事のやりがいになるのです」と就労支援部部長の菊地さんは言います。

「障がいがあっても地域の一員として自分らしく生きる」という理念を実現するには、地域との連携が欠かせません。そのためにも、地元企業や地域団体との関わりを大切にして

いるそうです。

また、あかねの会では、さをり織りのストールや、スウェーデン刺繍を施したバッグや小物などの製作にも力を入れています。製品は、区内各所で行われるマルシェや光が丘にあるレストランなどで販売されており、利益は利用者の方の工賃につながります。作り手の感性を生かした品々をぜひ手に取ってみてください。

■ 社会福祉法人 あかねの会
就労支援部部長：菊地 悟
住所：練馬区春日町1-18-36
TEL：03-3577-7421



地域活動団体助成金等情報

助成内容や応募条件などは各助成金によって異なりますので、必ず事前に詳細を確認してください。募集要項・申請書類については、各ホームページからダウンロードしてください。

■ 公益財団法人 ホース未来福祉財団「障害者福祉助成金」

【助成対象】 障害を持つ方々が健康的で明るい社会生活を営むことを目的とした下記の活動

- ① 障害者の自立及び社会参加に関する活動
- ② 障害者による又は障害者を対象とする文化事業
(スポーツ・研究・出版等)
- ③ 障害者を対象とするボランティア活動

【助成金額】 1件あたりの上限額：40万円

【応募期限】 2025年1月31日

【関連URL】 <https://horse-fw.or.jp/2025-subsidy/>

【問い合わせ】 公益財団法人 ホース未来福祉財団 事務局
〒145-0066 大田区南雪谷2-17-8 TEL：03-3720-5800
(8時30分～17時30分) E-mail：info@horse-fw.or.jp

■ 公益財団法人 公益推進協会「自然公園等保護基金」

【助成対象】 日本国内の自然公園等におけるすぐれた自然環境の保存および活用に関する実践活動、普及啓発活動等を行い、活動実績が2年以上あり、日本国内に活動拠点を有する非営利団体

【助成金額】 1件あたりの上限額：100万円

【応募期限】 2025年2月3日

【関連URL】 <https://kosuikyoo.com/助成金-2>

【問い合わせ】 公益財団法人 公益推進協会(事務局) 自然公園等保護基金助成担当 〒105-0004 港区新橋6-7-9 新橋アイランドビル2階(平日10時～17時)
E-mail：info@kosuikyoo.com

若々しく元気に過ごすための料理教室

いきいきクッキングねりま



前列左から志儀さん、代表の堀口さん、五十部さん、後列左から河野さん、田中さん、事務局の小泉さん

「いきいきクッキングねりま」は、練馬区健康推進課「健康づくりサポーター育成講座」食コース1期生の有志が立ち上げた団体です。練馬区の健康づくりの目標「健康ねりま21のたっぴり野菜で豊かな食事」をテーマに、様々なイベントや講座を行ってきました。

平成22年には、練馬区高齢社会対策課が募集した「介護予防レシピの開発・普及ボランティア



毎回通っているという参加者も多く、教室は終始和やかな雰囲気にも包まれています

ア」に応募。

「シニア向け料理本作成の編集スタッフとしてレシピ提出や試作などに協力し、『練馬発わかわかかむかむ元気ごはん』ができました」と事務局の小泉さんは振り返ります。

現在は、毎月第2木曜に光が丘区民センターなどの区立施設で、「いきいき☆クッキング」と「にこにこEサロン」という2つの料理教室を開催しています。

「メニューのこだわりは、簡単・おいしい・経済的なこと。地元で採れる旬の食材を取り入れ、見た目も食欲をそそるよう彩りを工夫するなど飽きないようにメニューを決めています」と、代表の堀口さんは話します。

料理教室は、まず堀口さんが作り方を説明、その後グループに分かれて調理を開始し、最後はみんなで食事をするという流れで

進められます。

「焼売の皮は四隅をカットすると包みやすいですよ」「味をワン



取材日のメニュー。主菜の焼売にはエノキのみじん切りを入れ、噛み応えのある食感にするのがポイント

ランクアップさせたい時は、貝柱を足してみてもいい」「実践的なアドバイスを交えながら、あっという間に料理ができて上

がりました。参加者からは、「自分では作らないような料理を教えてもらえて、食べられるのがうれしい」「毎回楽しみにしています。家でも作っています」などの声が聞かれました。「料理を作ることが認知症予防やフレイル予防にもつながります。ぜひ参加してみてくださいね」と小泉さん。

今後は、孤食の高齢者支援など、社会のニーズに合わせて活動の幅を広げていくのが目標だそうです。また、会の趣旨に賛同し、一緒に活動するボランティアスタッフも募集しています。興味のある方はぜひ事務局までご連絡を!

■ いきいきクッキングねりま
代表：堀口とし子
TEL：03-3970-4174(事務局)

■ 一般財団法人 ハウジングアンドコミュニティ財団

「住まいとコミュニティづくり活動助成」

【助成対象】今日の人口減少社会、少子高齢化社会等を背景にした住まいとコミュニティに関する課題に取り組む市民の自発的な地域づくり・住まいづくり活動で、地域住民が主体的に関わっている次に掲げるもの。社会のニーズに対応した地域活動/地域環境の保全と向上/地域コミュニティの創造・活性化/安心・安全に暮らせる地域の実現/その他、豊かな住環境の実現に繋がる活動

【助成金額】1件あたりの上限額：120万円

【応募期限】2025年1月10日

【関連URL】<http://www.hc-zaidan.or.jp/program.html>

【問い合わせ】一般財団法人 ハウジングアンドコミュニティ財団(助成係) 〒105-0014 港区芝2-31-19 バンザイビル7階
TEL：03-6453-9213 FAX：03-6453-9214

■ 公益財団法人 ノエビアグリーン財団「助成事業(団体)」

【助成対象】児童、青少年の健全育成を目的とした体験活動、およびスポーツの振興に関する事業を積極的に行い、または奨励している下記①～⑨の分野に当てはまる団体。①スポーツ体験活動 ②ジュニアスリット選手育成活動 ③自然体験活動 ④科学体験活動 ⑤地域に根ざした子供たちへの支援活動 ⑥障がいのある子供たちへの支援活動 ⑦自然災害等による被災地の子供たちへの支援活動 ⑧児童養護施設の子供たちへの支援活動 ⑨その他の体験活動

【助成金額】1件あたりの上限額：300万円

【応募期限】2025年1月15日

【関連URL】<https://www.noevirgreen.or.jp/grants/>

organization/

【問い合わせ】公益財団法人 ノエビアグリーン財団

〒104-8208 中央区銀座7-6-15 TEL：03-5568-3388(平日9時～17時30分) E-mail：info@noevirgreen.or.jp



相談情報ひろばをご利用ください!

「相談情報ひろば」は、どなたでも気軽に立ち寄ることができる地域の集いの場です。

例えば、「子育てや介護の悩みがあるのだけど、誰か相談に乗ってくれないかな…」 「地域の人と関わりを持ちたいのだけど…」 「この地域で活動している団体やサークルについて知りたいな…」 「少しでも立ち寄って休憩できる場所はないかな…」 といったご相談やご要望は、相談情報ひろばへどうぞ!

ほかにも、相談情報ひろばのイベントや教室、講座などを通じて地域の方々と交流できます。

相談情報ひろばは現在、区内に10か所あり、地域のために活動している団体が運営しています。

ちょっとした休憩から相談まで、皆様のご利用をお待ちしています。ぜひ足を運んでみてください!



名称	所在地	開催曜日・時間	連絡先
ほのぼの館・関	関町北 3-27-1-101	月～金曜 / 10時30分～15時	03-5903-8381
ハーモニー北町	北町 2-17-16	月～金曜 / 10時～15時 土曜 / 10時～13時	03-3934-2878
まちの駅大泉学園	大泉学園町 5-6-17	月～木曜 / 10時～16時 金曜 / 10時～15時30分 第2土曜 / 10時～14時	03-3978-0207
ちょっと・ホッと	石神井町 8-53-24	月～金曜 / 10時30分～16時30分 第1日曜 / 13時～16時	03-5910-7080
光が丘きずなサロン	光が丘 3-9-1 光が丘大通り中央1号棟集会室	水曜 / 11時～16時	090-4828-3910 ※水曜のみ開通
おちゃ福	東大泉 5-35-12	月～日曜 ※曜日によって時間が異なります。	03-6904-6654
きっさ えん	土支田 3-4-20	※現在休止中	03-3978-0801
らくぜん	旭町 1-31-4	火・木・金・土・日曜 / 10時～16時	03-6915-6300
ふるしき・ねこの手	練馬 4-17-2 グリンデル豊島園 102	月・火・木・金曜 / 12時30分～16時30分 土曜 / 9時30分～13時30分 第4日曜 / 10時～14時	03-5999-1030
ハッピーひろば	石神井台 3-4-33	月～金曜 ※曜日によって時間が異なります。	03-6796-8080 070-2251-9991

【問い合わせ】 地域文化部協働推進課協働推進担当係

TEL : 03-5984-1247 E-mail : KYODOSUISHIN@city.nerima.tokyo.jp

練馬区立区民協働交流センター (つながる窓口)

区民協働交流センター (つながる窓口) では、町会・自治会、NPO、ボランティア団体などの活動に関する相談を随時受け付けています。どうぞお気軽にご利用ください。

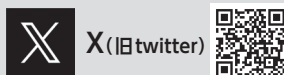
【事前予約が必要な相談内容】

- ① NPO法人の立ち上げ、運営等に関すること
- ② 会計・税務に関すること
専門の相談員や税理士が対応しますので、事前に電話でのご予約をお願いします。



<https://www.facebook.com/Nerimakoyodokoryucenter/>

練馬区立区民協働交流センター フェイスブック 検索



https://twitter.com/kyodo_nerima

練馬区立区民協働交流センター エックス 検索

ホームページ

※過去の地域活動ニュースも掲載中
<http://www.nerima-kyodo.com/>

練馬区立区民協働交流センター 検索

練馬 1-17-1 ココネリ 3階 TEL:03-6757-2025 年中無休 9時～22時 (12/29～1/3は休業)
事業の実施等により開館時間が変更となる場合があります。

★音声でお読みいただけます 「ねりま地域活動ニュース」は音声で伝える「視覚障害者用」録音版を貸し出しています。ご希望の方は一步の会にお申し込みください。NPO法人点訳・音声訳集団一步の会 練馬区高松 2-16-12 TEL:03-3577-5666